

2019年5月20日

各 位

会社名 シャクリー・グローバル・グループ株式会社
代表者名 代表執行役 佐藤 彰 展
(JASDAQ・コード 8205)
問合せ先 代表執行役管理本部長 佐藤 彰 展
(TEL. 03-3340-3601)

2019年3月期通期連結業績予想と実績値との差異 及び、特別損失の計上に関するお知らせ

2019年2月14日に公表しました2019年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績値における差異、及び、特別損失の計上につきましてお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 通期連結業績予想と実績値との差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	25,689	675	130	△246	△180円64銭
実績値 (B)	25,372	1,094	703	△57	△41円87銭
増減額 (B-A)	△317	419	573	189	
増減率 (%)	△1.2	62.1	440.8	-	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	28,725	826	357	△871	△639円91銭

2. 差異の理由

営業利益につきましては、販売費及び一般管理費が520百万円減少したことにより予想を上回る結果となりました。主な要因としては事業再構築費用を特別損失で表示することが適切であると判断したこと、及び従業員関連費用を削減したことによります。

経常利益は、主に上記、販売費及び一般管理費の減少520百万円及び預金及び借入金の金利の変動により予想を上回る結果となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益は、主に海外子会社での税金費用が見込みより少額であったことにより、予想を上回る結果となりました。

3. 特別損失の計上

海外子会社における事業再構築及びその他アジア地域での固定資産の評価の見直しにより特別損失985百万円を計上いたしました。一方、新株予約権戻入益829百万円を計上しております。

以 上